

(参考様式1)

## 人・農地プラン

市町村名	集落/地域名	当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)	更新年月(4回目)	更新年月(5回目)	更新年月(6回目)	更新年月(7回目)
松本市	島立	H24/9月	H25/3月	H26/3月	H26/12月	H27/9月	H28/2月	H28/9月	H28/2月
		更新年月(8回目)	更新年月(9回目)	更新年月(10回目)	更新年月(11回目)	更新年月(12回目)			
		H29/9月	H30/3月	R3/2月	R4/3月	R4/9月			

### 計画区域の状況

区域内の農用地面積(市街化区域、再生利用が困難な区域を除く)	289.3 ha
今後、農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	73.6 ha

1. 今後の地域の中心となる経営体(担い手) 別表管理

2. 1から見た地域における担い手の確保状況

担い手は十分確保されている / 担い手はいるが十分ではない / 担い手がない

### 3. 将来の農地利用のあり方

取組事項	対応
担い手に集積・集約化する	○
担い手の分散錯圃を解消する	○
新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する	○
耕作放棄地を解消する	○
その他〔右欄に自由に記載〕	

### 4. 3 についての農地中間管理機構の活用方針

取組事項	対応
地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	
農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○
担い手の分散錯圃を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○
その他〔右欄に自由に記載〕	

### 5. 近い将来農地の出し手となる者と農地 〔国、都道府県に報告する場合は、農業者名を記載しますが、集落・地域で使用する場合は匿名とすることができます。〕

近い将来農地の出し手となる農業者（氏名）	年齢	現 状 〔令和元年度〕		計 画 〔令和2年度〕		利用しなくなる農地面積	農地中間管理機構への貸付け希望の有無		地域における農地の受け手確保策・方針
		経営内容 （作 目）	経営規模の合計 （ha、頭数等）	経営内容 （作 目）	経営規模の合計 （ha、頭数等）		農地面積	貸付時期	

筆ごとの具体的な貸付等の計画がある場合は、「別紙：近い将来農地の出し手となる者の農地」に記載します。

### 6. 今後の地域農業のあり方

今後の地域農業のあり方（地域の中心となる経営体とそれ以外の農業者を含めて）		
取組事項	対応	コメ ン ト
生産品目の明確化		農業者の高齢化や後継者不足に対し、大規模農家及び集落首農が農地を集積し、農地や地域農業を維持している状況である。担い手の中には、肥培管理や畦畔の維持管理（草刈）を行わない者があり、農地の出し手や周辺農家からの苦情がある。規模拡大意向のある農家には、農地の貸し借りに係る地区のルールを理解していただくよう説明したい。
複 合 化		
6次産業化		
高付加価値化		
新規就農の促進		
その他 [            ]		